

### 3. 運営方針

YEG活動は地域を支える経済団体として位置付けられております。地域を支える中で東海市は鉄鋼大手企業が大きな支えとなっているのは、皆さんも存じ上げていると思います。しかし青年部の我々しか出来ないことを考え活動することで、地域になくはならない存在となることのできるはずです。今日まで諸先輩方が綱領と指針に基づき、地域のことに對して青年部に対して多才な考えを最大限活かし活動してまいりました。商工会議所青年部になってから20年間の歩みを改めて感じ、これからの青年部と地域の発展を考えた事業を行い、誇り高きYEGメンバーとして魂に磨きをかけ組織の魅力強化と会員の増員を図りたいと存じます。

YEGとして同志として成長出来る考動を共に歩み、今よりも新しい風が吹く一年間の運営に努めます。

#### ★YEG魂向上活動

- ・一人一人が、綱領と指針に基づいた考動をする。
- ・一人一人が、目的を考え、達成することに力を発揮し、新しい風を創造し考動をする。
- ・一人一人が、地域に感謝の意を持ち、より良い地域の活性となる考動をする。
- ・一人一人が、常に他人を尊重し、助け合い同志の繋がりを深める考動をする。
- ・一人一人が、東海市を超えた枠で更なる交流を図り同志をつくり、社業発展の関係を深める考動をする。

### 4. 重点施策

- ・20周年記念事業
- ・地域の活性化
- ・地区会での情報共有の向上
- ・広報活動の強化
- ・ATとHPの活用力向上
- ・会員の拡大
- ・組織力の強化と人材育成
- ・会員相互の研鑽と結束力の強化
- ・会議等の効率化
- ・他YEG、他団体との交流、連携、情報の交換
- ・商工会議所、OB会との連帯強化

### 5. 委員会活動方針

委員会はYEG活動の中心であり、事業や活動を通してYEGの目的達成を目指す為に設置する。

委員長は事業目的を考え、メンバーと共に内容を構築し、事業自由に発言、議論、活動できる環境を作り、委員会の総意として議案提出ができる様に努力する。また、メンバーを通じて全会員に事業内容を伝え、全会員の総意として事業が行われるように努力する。

委員会メンバーは、自らの知識や経験を最大限に発揮し、委員会で発言、議論、活動を行い、委員会の総意として企画し、全会員の総意として事業が運営できるように委員長、副委員長を補佐する。同様に経験の浅いメンバーも発言、議論、活動に参加してYEG活動の理解を深める。また、委員会メンバーは、地区会で委員会の総意を落とし込み、理事会報告で発言された意見も傾聴し、速やかに委員会に持ち帰り、よりよい事業運営となるよう議論、活動を行なう。

## 総務・拡大委員会 テーマ「友達の輪ではなく、同志の輪を広げる」

### 活動方針

東海YEGの円滑な運営を図るとともに、規約の管理を行なう。また、組織の事務局的な役割を担い執行部を補佐する。YEG活動の情報の根源ともなるAT活用力の向上を図る。

拡大事業を行い組織力の強化に務める。またHPやSNS等を活用し、対外的広報活動に繋げる。

### 活動概要

- ・理事会の運営
- ・総会、納会、拡大事業、新年会事業の企画・運営
- ・青年部手帳の発行、広報誌の発行、管理
- ・絆纏の作成、管理
- ・HP、ATの管理、周知、活用
- ・会員名簿の管理
- ・渉外活動の取りまとめ
- ・他委員会事業への協力と連帯と参加
- ・その他YEG活動として必要と思われる活動
- ・20周年記念事業の記念誌発行、名簿の作成等 他

## 地域活性・研修委員会 テーマ「地域活性と経営活性は、地域の力に、そして一人の力に」

### 活動方針

東海市の人口増加の期待と活性を考え、婚者に対して出会いの場をつくり、企画を通じて市民との繋がりや信頼関係を深め、のちに繋がる経済的効果に期待を得る。

クリスマス事業を行い、文化的活動となる企画を通じて未来ある子供達の夢をふくらませ、地域の活性を図る。経営の活性の一助となる事業を行い、社業と自身の発展を図る。

### 活動概要

- ・未婚者に対しての支援事業の企画・運営
- ・クリスマス事業の企画・運営
- ・研修事業の企画・運営
- ・卒業式の企画・運営
- ・渉外活動の取りまとめ
- ・他委員会事業への協力と連帯と参加
- ・その他YEG活動として必要と思われる活動
- ・20周年記念事業の講演会・会場誘導・二次会の企画・運営等 他

## イベント・交流委員会 テーマ「お金ではなく、ご縁で生き抜く」

### 活動方針

秋まつりを通じて学生と市民との交流の場をつくり、企画を通じて組織力の向上と人材育成を図る。  
OBの方や他エリアのYEGとの交流を深める企画を通じて、YEGの魅力強化を図る。

### 活動概要

- ・東海秋まつりのYEG担当エリアの企画・運営
- ・会員とOBとの交流会の企画・運営
- ・全国大会宮崎大会への参加の企画・運営
- ・渉外活動の取りまとめ
- ・他委員会事業への協力と連帯と参加
- ・その他YEG活動として必要と思われる活動
- ・20周年記念事業の懇親会の企画・運営等

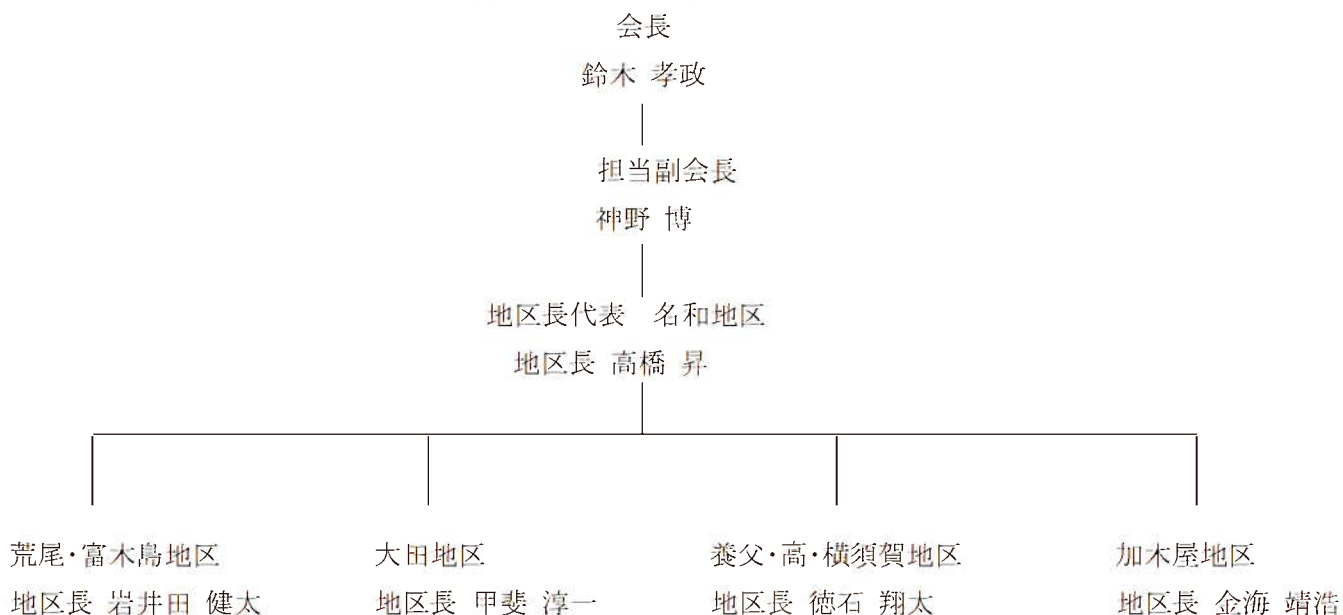
## 6. 地区会活動方針

地区会は、役職にかかわらず全会員が所属する組織である。その特性を生かし、理事会報告を通してYEG活動全体の流れを把握し、報告事項に対し発言する場として設置する。地区長は地区意見をまとめ、理事会にて地区意見を発表する。また、基本的に事業所の所在地を考慮した配属なので、東海YEG全体では把握しにくい地区別事情や地区会員の個人的事情を取りまとめしやすい点を生かす場とする。

地区制度を最大限に生かし、事業への協力体制を図ると共に委員会との相乗効果を上げる。

地区会活動は原則毎月一回、理事会後に開催するが、前期・中期・後期と3回の合同地区会を開催し、全会員に向けての事業報告を行い、各会員と情報の共有を図り、YEG活動の向上に期待する。また、各地域の情報交換の場とする。

### 合同地区活動組織図(案)



\* 合同地区会の交流及び親睦を図る為の事業を企画立案し設営をする。

\* 地区長代表が理事会にて合同地区会の立案を提出し報告をする。

\* 地区長代表は随時、地区長を招集できるものとする。

\* 地区長は随時、地区会にて報告し地区メンバーは地区長をサポートする。

## 7. 東海商工会議所青年部創立20周年記念事業 特別委員会 活動方針

商工会時代の20年の歴史から始まり、商工会議所創立から20年間の歩みを振り返り、先人から引き継いだ意志を再認し、会員一人ひとりが新たな時代の先導者としての自覚を持ち、今後の当会としての新たな一歩を踏み出す場とする。また、記念式典・記念講演・祝賀会を通じて、行政、関係諸団体やOB会員へ東海YEGをより広くアピールし、共に祝う場とする。

### 活動概要

- ・記念式典・記念講演・祝賀会の企画運営。
- ・東海商工会議所青年部創立20周年記念誌の作成

### 組 織

- ・推進委員は実行委員長、副実行委員長、委員長補佐、会長、相談役で構成する。
- ・特別委員会の実行委員は平成30年度役員で構成する。
- ・特別委員会の運営委員は全会員にて構成する。

### 予 算

- ・本会計からの特別予算とする。
- ・特別会費の為、実行委員会内で合意の上、予算決定事項を変更できるものとする。

### 会 議

- ・実行委員会にて企画・立案された事項を正副会長会議にて協議し、理事会終了後に「東海商工会議所青年部創立20周年記念事業特別委員会」を開催する。
- ・特別委員会では、議案に対して質問・意見を受け答弁し、必要に応じては採決を取り、運営内容等について順次決定していく。但し、推進委員会が決定権を有する。
- ・決定事項に関しては進捗状況などを鑑み、都度執行するものとする。
- ・各部会の主旨主張を重んじた委員会の会議とする。

### 書 式

- ・現在理事会利用の書式に準ずる。

### 資料提出

- ・基本、現在の正副会長会議、理事会提出日に準ずる。※その限りではない可能性もあり。